

2024.2

坂東市

No.76

議会だより

city council public information BANDO

■発行 坂東市議会
■編集 議会だより編集特別委員会 〒306-0692 茨城県坂東市岩井4365番地
TEL(代表) 0297-35-2121/0280-88-0111 URL <https://www.city.bando.lg.jp>



「はたちの集い」が4年ぶりに全地区合同での開催となりました。

能登半島地震被災者へ義援金 (P10)

一般質問の質問者ごとの映像がご覧いただけるコードを掲載しました。(P5-8)



議会生中継・録画放送

インターネット配信中



令和5年10月随時会議

2 議案説明・審議結果

令和5年12月定例会議

2～4 議案説明・審議結果

4 委員会審査報告

5～8 一般質問

8 計報について

9 委員会視察研修報告

行政視察来市

10 能登半島地震義援金

議会日誌・編集後記

令和5年 坂東市議会 10月随時会議

10月31日

10月31日に随時会議（第14回会議）が開催され、報告2件、議案1件が提出され、次の表のとおり決まりました。

議案説明・審議結果

番 号	件 名	内 容	付託委員会	結 果
報告第14号	専決処分の報告について（事故の和解）	総合体育館駐車場内にて、職員の運転する公用車が、後退して駐車する際、後方に駐車していた車両に接触した事故について報告第14号は物件損害、報告第15号は人身損害に対し和解するものです。	—	報 告
報告第15号	専決処分の報告について（事故の和解）		—	報 告
議案第67号	令和5年度坂東市一般会計補正予算（第6号）	原油価格・物価高騰の影響を受けている子育て世帯の経済的負担の軽減を図るための子育て応援商品券を配布する費用の追加により、歳入歳出それぞれ5495万6千円を追加するものです。	—	原案可決

令和5年 坂東市議会 12月定例会議

12月6日から12月14日まで

12月定例会議では、12月6日（第15回会議）に条例の改正、市道路線の変更・廃止・認定、補正予算など16議案が提出されました。12月14日（第17回会議）には、人事案件15件が提出され、次の表のとおり決まりました。

議案説明・審議結果

番 号	件 名	内 容	付託委員会	結 果
議案第68号	坂東市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	国または他の地方公共団体に派遣する職員に対して給料の調整額として支給している地域手当相当額を国家公務員における地域手当の指定基準と同様の地域手当として支給するものです。	—	原案可決
議案第69号	坂東市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	国民健康保険の被保険者が出産する際、その産前産後の期間に係る国民健康保険税を免除する条項を新たに追加するものです。	—	原案可決
議案第70号	坂東市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	農業集落排水事業の地方公営企業への移行に伴い、下水道事業に農業集落排水事業を追加するものです。	—	原案可決



番 号	件 名	内 容	付託委員会	結果
議案第71号	坂東市農業集落排水処理施設の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例	農業集落排水に関する業務を地方公営企業として行うため所要の改正を行うものです。	—	原案可決
議案第72号	坂東市農業集落排水事業分担金徴収条例の一部を改正する条例		—	原案可決
議案第73号	坂東市農業集落排水水洗便所改造資金融資あっせん条例を廃止する条例	本条例と同内容の規定を坂東市水道事業及び下水道事業管理規程において規定するため、本条例を廃止するものです。	—	原案可決
議案第74号	坂東市部等設置条例の一部を改正する条例	上下水道部に関することを削るものです。	—	原案可決
議案第75号	坂東市職員定数条例の一部を改正する条例	農業集落排水事業に従事する職員が公営企業職員になることから、職員の定数を改正するものです。	—	原案可決
議案第76号	坂東市特別会計条例の一部を改正する条例	農業集落排水事業特別会計を削るものです。	—	原案可決
議案第77号	市道路線の変更について	圏央道整備事業に伴い、坂東インターチェンジから常総市境までの区間における七重東285号線ほか29路線について、起点または終点を変更するものです。 (富田、半谷、弓田、内野山、勘助新田、平八新田地内)。	産業建設	原案可決
議案第78号	市道路線の廃止について	圏央道整備事業に伴い、坂東インターチェンジから常総市境までの区間における七重東327号線ほか6路線について、廃止するものです。(富田、弓田、沓掛地内)	産業建設	原案可決
議案第79号	市道路線の認定について	圏央道整備事業に伴い、坂東インターチェンジから常総市境までの区間における七重東631号線ほか29路線について、新たに認定するものです。 (富田、半谷、弓田、内野山、勘助新田、平八新田地内)	産業建設	原案可決
議案第80号	市道路線の変更について	中川218号線について、終点を変更するものです。(小山地内)	産業建設	原案可決
議案第81号	令和5年度坂東市一般会計補正予算(第7号)	斎場運営に要する経費の減額、住民税非課税世帯物価高騰重点支援給付金事業に要する経費等の追加により、歳入歳出それぞれ2億6726万1千円を追加するものです。	総 務	原案可決
議案第82号	令和5年度坂東市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	国民健康保険事務に要する経費等の追加により、歳入歳出それぞれ22万9千円を追加するものです。	—	原案可決



番 号	件 名	内 容	付託委員会	結果
議案第83号	令和5年度坂東市介護事業特別会計補正予算（第1号）	指定介護予防支援事業に要する経費の追加により、歳入歳出それぞれ60万7千円を追加するものです。	—	原案可決
同意第6号	農業委員会委員の任命について	張替 武（はりがえ たけし）氏	—	原案同意
同意第7号	農業委員会委員の任命について	相野谷 弘子（あいのや ひろこ）氏	—	原案同意
同意第8号	農業委員会委員の任命について	荒井 千恵子（あらい ちえこ）氏	—	原案同意
同意第9号	農業委員会委員の任命について	森平 明夫（もりひら あきお）氏	—	原案同意
同意第10号	農業委員会委員の任命について	風見 昭一（かざみ しょういち）氏	—	原案同意
同意第11号	農業委員会委員の任命について	小林 克弘（こばやし かつひろ）氏	—	原案同意
同意第12号	農業委員会委員の任命について	鈴木 功（すずき いさお）氏	—	原案同意
同意第13号	農業委員会委員の任命について	海老原 純男（えびはら すみお）氏	—	原案同意
同意第14号	農業委員会委員の任命について	倉持 恵子（くらもち けいこ）氏	—	原案同意
同意第15号	農業委員会委員の任命について	荒井 伸夫（あらい のぶお）氏	—	原案同意
同意第16号	農業委員会委員の任命について	勝沼 守男（かつぬま もりお）氏	—	原案同意
同意第17号	農業委員会委員の任命について	野口 義比古（のぐち よしひこ）氏	—	原案同意
同意第18号	農業委員会委員の任命について	中山 富夫（なかやま とみお）氏	—	原案同意
同意第19号	農業委員会委員の任命について	針谷 正二（はりや まさじ）氏	—	原案同意
同意第20号	農業委員会委員の任命について	林 淳一（はやし じゅんいち）氏	—	原案同意

委員会審査報告

各常任委員会に付託された議案の審査を行いました

総務常任委員会

審査案件

議案第81号 令和5年度坂東市一般会計補正予算（第7号）

【全会一致により可決すべきものと決定】

産業建設常任委員会

審査案件

議案第77号 市道路線の変更について

【全会一致により可決すべきものと決定】

議案第78号 市道路線の廃止について

【全会一致により可決すべきものと決定】

議案第79号 市道路線の認定について

【全会一致により可決すべきものと決定】

議案第80号 市道路線の変更について

【全会一致により可決すべきものと決定】



なか むら よし ゆき
中村 善行



録画配信

議員

災害発生時のデジタル技術活用について

問 平常時の市民・企業等のボランティア活動の内容と人数を伺う。

答 社会福祉関連で赤十字のPRや募金活動など（6名）、道路関連で歩道の清掃や街路樹の簡単な剪定（119名）、災害支援連絡会として要請に応じての活動（6529名）、工業団地関連で団地内のごみ拾い（345名）、教育委員会で文化系の活動、レクリエーションや清掃活動など（296名）にご協力いただいています。

Q 近隣自治体とデジタル防災システムについての新たな災害協定を締結し、広域災害対応の新たなステージをつくっていただきたいと思うが、見解を伺う。

A システムの導入など、今後の検討課題とさせていただきたいと思います。

問 避難所開設時の避難者の把握、避難者の確認、市災害対策本部への報告方法について伺う。

答 避難者については、避難所に設けた受付で避難者の方に必要事項等を記入していただき、把握、確認しています。市災害対策本部への連絡方法は、原則としてファックスを使って行いますが、ファックスがない場合や使用できない場合は、携帯電話またはMCA無線を使って行います。

問 社会福祉協議会と連携した災害ボランティアセンターの設営運用訓練は行ったことがあるのか伺う。

答 市の防災訓練時に設営訓練を行い、連携を図っています。

問 近隣自治体との災害協定の内容について伺う。

答 現在72件の災害協定を締結していて、そのうち10件が自治体間との協定で、延べ152市町村と締結しています。「災害時等の相互応援に関する協定」では茨城県内全市町村と協定を締結しています。内容は、災害時の相互応援に関する協定で、食料や飲料水等の提供、救助及び応急復旧に必要な職員の派遣、被災者の一時収容のための施設の提供等を相互に行うこととなっています。



な ごし けん じ
名越 健寿



録画配信

議員

菅生沼の自然環境保全取組みについて

問 平成25年度作成の坂東市環境基本計画に基づく、菅生沼の自然環境保全活動について伺う。

答 茨城県自然博物館と市内小・中学校、民間企業などが連携し、環境学習や清掃活動など取り組みました。また、森林環境譲与税基金を活用して天神山公園の階段、手すりの補修等を実施しました。茨城県においては、上流の飯沼川の河道の掘削、菅生沼の堆積土砂の撤去に現在も取り組んでいます。

Q 今後の菅生沼の自然環境保全の取組みは？

A 管理をしている茨城県を中心に、常総市、関連団体、ボランティア団体と連携を図りながら、菅生沼の保全に対して一番良い形を検討しながら進めていきたいと思っています。

問 令和6年度坂東市環境基本計画ではどのような活動をしていく予定か、また、市民団体との協働について、どのような事を計画されているか伺う。

答 菅生沼を市民の憩いの場として活用を進めていく生物多様性戦略の中心と位置付け、ヨシ原・カヤ場の適正管理、水面の確保を進め、水辺の再生を図る予定です。

協働については、市民やボランティア団体をはじめ、自然博物館や常総市などと緊密に連携し、継続的な情報発信や環境学習等で普及啓発を図ることにより、菅生沼の自然環境保全の取組みを進めていきたいと考えています。

幸神平公園、創造の池の環境維持管理について

問 トイレ・テニスコート・ベンチ・照明などの設備、樹木・

芝生・除草等の維持管理をするためのマニュアルはあるのか、管理会社と共有できているかを伺う。

答 管理業務委託の仕様書により、受注者と共有しています。

厚労省から出されている職場のハラスメント撲滅月間について

問 職場のハラスメント撲滅月間についての取組みを伺う。

答 市のホームページに掲載をし、ハラスメントのない職場づくりへの呼びかけをして広報啓発をしています。

市職員のハラスメントに関する問題を迅速かつ適切に解決することを目的に、相談窓口を総務課に設置しています。相談件数については令和4年度に1件、今年度に1件ありました。



あお き ひろ み
青木 浩美



録画配信
議員

山地区工業団地について

問 B地区(猿島中学校北西側)の進捗状況について伺う。

答 現在着手しているフロンティアパーク坂東の早期造成に向け、用地買収等を進めているところであり、B地区については事業化に至っていません。

問 多少でも反対があった場合、中止になることはあるのか、また、B地区に賛同している人は何%いるのか伺う。

答 今後事業化に向け進める際には、改めてアンケートの実施、

Q B地区(猿島中学校北西側)の用地を先行して取得してはどうか？

A 現在着手しているフロンティアパーク坂東の成功が最優先課題であり、今後の進捗状況や社会情勢等を見極めながら早期の事業開始に向け取り組んでいきたいと考えています。

説明会の開催、開発同意の取得などを行った上で検討されることになると思われます。事前に実施したアンケートの結果、地権者数での同意率は93.2%、土地面積での同意率は88.7%でした。

問 この工業地域での市の年間収入と、その利益はどのような場所に有効利用していくのかを伺う。

答 フロンティアパーク坂東の税収は約4億9900万円の推計をしています。税収増分の利活用については、市が負担することとなるインフラ整備に要した費用や、その後の維持管理に要する費用に充当しつつ、行政サービスの充実を図ることにより市民に還元されるものと考えています。

名義変更されていない土地や家屋について

問 持ち主が亡くなっても名義変更がされていない土地や家屋はどのくらいあるのか伺う。

答 課税台帳に相続人代表者が設定されている土地が1万2822筆(3084人)、家屋が7630棟(3780人)です。

問 長年にわたり放置されたままになっている土地や家屋はどのような措置をしているのか伺う。

答 お亡くなりになられた方の家族が市役所に手続きに来た際に、課税課窓口において相続人代表者指定届の提出を行っていただくとともに、相続登記の案内をしています。また、令和6年4月1日より相続登記の申請が義務化される事になりますので周知に努めているところです。



さくら い ひろ み
桜井 広美



録画配信
議員

物価高騰の中の寒さ対策支援について

問 物価高騰の影響を受けている各家庭に灯油費等支援を望むところだが、どのような考えか伺う。

答 物価高騰重点支援給付金追加給付として、低所得世帯等に1世帯当たり7万円を給付しますので、この交付金を活用していただければと考えています。

今後の熱中症対策について

問 公共施設の熱中症対策について、エアコン等空調設

Q 物価高騰対応重点支援給付金追加給付の対象とならない家庭に対しても、寒さ対策としての灯油費等支援に交付金を活用できないか？

A どのような事業が本市域にとって効果的な支援になるのかを取りまとめて、検討していきたいと考えています。

備の設置のほか、現在どのような対策を取られているか伺う。

答 市役所庁舎は、1階にウォーターサーバーを設置しています。児童センターでは、窓の開放、換気扇の利用等により空気を循環させ、室温の上昇を抑制しています。岩井福祉センターの公園施設では、熱中症専用ドリンク、アイシング用の氷や保冷剤の常備、公園内の散水、職員見回りによる水分補給を促す声かけを行っています。

問 ウォーターサーバーを学校、公共施設、公園等に設置してはどうかと考えるが、どのような考えか伺う。

答 各施設を所管している部署と財源等も含め、今後検討していきたいと思ひます。

投票しやすい環境整備について

問 投票所で障がい者や高齢者などサポートが受けやすくなる「投票支援カード」を導入し、投票率を向上させる一因にしてはと考えるが、どのようなか伺う。

答 投票環境の向上、投票機会の公平性、投票率の向上のために有効な手段と考えます。取り入れている先進地の事例等を調査しまして、今後検討していきます。



いし やま
石山みのる
実録画配信
議員

クレーム・クレマーについて

問 対応に対する基本事項について伺う。

答 坂東市おもてなしマニュアル及び不当要求行為等対応マニュアルにより、まず相手の話をよく聞き、その内容がクレームなのか、あるいは市政に対する御意見、御要望であるのかしっかり見極め、その内容に応じた対応を組織的に進めていくとしています。不当要求と思われる場合は速やかに上司に報告、相談し、組織として

Q クレマーへの対応は？

A クレマーによる市への関与や、頻度や言動が市の業務の能率に影響する業務妨害と思われる場合には、証拠を残し、刑事的・民事的による解決を警察や弁護士に相談しつつ、進めていきたいと考えています。

対応する、あるいは来庁や電話の回数、時間を記録し、内容を録音しておくなど対応を進めています。

問 現在のクレーム・クレマーの状況について伺う。

答 市役所には様々なお客様が、様々な御意見や御要望、ときには不満を持って来庁されます。お叱りや御指摘を受ける場面もあります。話をよく聞き、その内容がクレームなのか、あるいは御意見や御要望であるのかをしっかりと見極め、その内容に応じた対応を組織的に進めていくことが重要であると考えています。

問 把握した実態の確認について伺う。

答 不当要求と思われる場合には職員は課長等に報告し、課長等は必要な措置を講じるとともに、職員で組織する不当要求等防止対策委員会の委員長へ報告し、指示を受けることとなっています。委員長は、課長等に不当要求等の事実関係の調査による実態把握を命じるとともに、必要に応じて委員会を招集し、全庁的な対応ができる体制や方針等を協議することとなっています。

問 今後の対応について伺う。

答 業務の妨げとなる行為、暴力、あるいは乱暴な言動など不当な要求と思われる場合には、市の不当要求行為対策要綱に準じて対応することとなります。

ま き し
眞喜志おさむ
修録画配信
議員

地方都市の活性化について

問 コロナ対策のほかに地方創生臨時交付金を利用し、取り組んでいる事業はあるか伺う。
支援員の資格研修の現状はどのようなか伺う。

答 平成27～30年度に地方創生推進交付金を活用し、守谷駅直行型路線バス、直行ばんど号の実証運行を実施したほか、平成28年度のタイケン学園誘致事業、平成28年度～30年度の移住交流体験ツアー、グリーンツーリズム事業、平

Q フロンティアパーク坂東における地方拠点強化税制についての考えは？

A 企業から相談があった場合は、速やかに県と連携し企業誘致に努めていきたいと考えています。

成29年度のPR動画コンテストなどに当該交付金を活用してきました。

問 企業誘致に際し、本市の地域の特徴や強みにしてどのように考えているか伺う。

答 圏央道及び坂東PAハイウェイ・オアシス並びに新たな工業団地（フロンティアパーク坂東）の整備は、坂東市のこれからの発展に大変重要な要素であり、市独自の企業誘致奨励金、人材確保、移住のための奨励金などの支援制度も本市の強みであると捉えています。

支え合い助け合う地域社会の構築について

問 高齢者雇用安定法が令和3年4月に改正されたが、市

としての対応はどのようなか伺う。

答 シルバー人材センターの運営に対し補助金を交付し、安定した運営を支援しています。

問 無年金者についての施策や対応を伺う。

答 国民年金保険料の免除申請や納付猶予の申請などにより、将来の受給資格を満たすことができます。また、年金受給資格期間が10年に満たない方への対策としては、国民年金に任意加入できる制度もあります。市では、無年金にならないために、ホームページや広報紙で国民年金制度について周知するほか、窓口においても細かな説明と対応に努めていきます。



ふじの
藤野
みのる
稔
議員



録画配信
議員

自衛隊の隊員勧誘のための 住民票の利用について

問 防衛省は自衛隊入隊の適齢期の18歳や22歳の住民の個人情報を提出するよう市町村に要請しているが、当市ではどのように対応しているのか伺う。

答 自衛隊の住民情報調査対応については、通常の住民基本台帳法に基づき住民基本台帳の閲覧で対応しています。

問 市民の基本的な個人情報
をどのように守るのか、

Q 住民基本台帳の閲覧の除外申請について伺う。

A 県内で導入している自治体の制度を参考にしながら、調査研究していきたいと思っています。

対応を伺う。

答 個人情報を守るためには職員全体のセキュリティ意識が重要となります。そのため、普段から危機管理意識を高めるとともに、情報の厳重な管理や提供方法の厳格化、基本的なルール of 遵守を徹底し、関係する法令及び条例に従い、個人情報は慎重に取り扱っていききたいと考えています。

少子化対策について

問 少子化対策について、市長の考えを伺う。

答 赤ちゃんがお母さんのおなかの中にいるときから、育児不安の軽減を図り、出産後の子育てしやすい環境を整え、共働きでも安心して育児ができるよう、お子様の成長過程にあるそれぞれの年齢、それぞれのステージで各種支援事業を

組み合わせて使っていただけるよう事業を継続していきます。その結果、坂東市に定住する方を増やし、少子化対策につなげていけるよう今後も努力をしていきたいと考えています。

問 小学校入学時には多額の費用がかかる。ランドセルの支給は考えられないか伺う。

答 今後県内の動向を踏まえつつ、慎重に調査研究していきたいと考えています。

その他の質問

- ・学校給食に有機米や有機野菜を導入することについて
- ・市役所職員の非正規職員(会計年度任用職員)を正規職員にすることについて

石川 寛司 議員 ご逝去

坂東市議会議員 石川寛司氏(67歳)が、去る令和5年12月5日に逝去されました。

故石川寛司氏は平成21年に坂東市議会議員に初当選され、5期14年に渡り産業建設常任委員長、議会だより編集特別委員長などの要職を歴任され、住民の福祉向上と市政の発展のためにご尽力されました。

議会では、12月6日の本会議において、全議員が故人のご冥福を祈り黙とうを捧げました。なお、告別式は、石川家と市議会の合同により、しめやかにとり行われました。

ここに哀悼の意を表し、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



委員会視察研修報告

教育民生常任委員会研修報告

期 日 令和5年10月3日（火）～4日（水）
場 所 栃木県那須塩原市
内 容 小中一貫教育推進事業について



総務常任委員会研修報告

期 日 令和5年10月11日（水）～12日（木）
場 所 静岡県御殿場市
内 容 ふるさと納税自販機の設置について



議会運営委員会研修報告

期 日 令和5年10月26日（木）～27日（金）
場 所 静岡県裾野市
内 容 裾野市議会基本条例について
議会改革について



行政視察来市



坂東市議会では、当市の取組みを全国に知っていただくとともに、まちづくりに関する情報交換を行うために、他市町村議会の行政視察を積極的に受入れています。

最近の受入れ状況をお知らせします。

千葉県勝浦市議会（産業厚生常任委員会）

期 日 令和5年11月8日（水）
内 容 デマンドタクシー事業について

能登半島地震被災者へ義援金



坂東市議会では、令和6年能登半島地震により被災された方々を支援するため、令和6年1月24日に全議員賛同のもと、義援金として20万円を公益財団法人茨城新聞文化福祉事業団へ寄託しました。

この度の災害により犠牲になられた方々に謹んでご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

議会日誌

10月から12月までの議会活動を紹介します。

10月

- 3日～4日
教育民生常任委員会視察研修
(栃木県那須塩原市)
- 6日 常総衛生組合議会定例会
- 11日～12日
総務常任委員会視察研修(静岡県御殿場市)
- 13日 茨城県市議会議長会定例会(土浦市)
- 24日～25日
茨城県西市議会議長会定例会及び
視察研修(千葉県佐倉市)
- 26日～27日
議会運営委員会視察研修(静岡県裾野市)
- 31日 議会運営委員会
全員協議会
10月臨時会議(第14回会議)
議会だより編集特別委員会

11月

- 8日 千葉県勝浦市議会行政視察来市
- 17日 清水丘診療所事務組協議会臨時会
- 20日 茨城県市議会議長会第1回議員研修会
(北茨城市)
- 24日 さしま環境管理事務組協議会定例会
- 29日 議会運営委員会

12月

- 6日 12月定例会議(第15回会議)〔初日〕
- 7日 総務常任委員会
産業建設常任委員会
- 12日 12月定例会議(第16回会議)〔一般質問〕
- 14日 12月定例会議(第17回会議)〔最終日〕

編集後記

日頃より市民の皆様には議会だよりをご愛読いただきましてありがとうございます。

令和6年元旦に発生しました能登半島地震で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。利根川の通る坂東市においても災害対策を議会一丸となり対応して参ります。

さて、1月7日に開催された「はたちの集い」では市内594名の方々がはたちになられ大勢の参加者のもと、盛大に行われました。夢と希望あふれるパワーを坂東市発展のためにご尽力いただける様に私たちも努めて参ります。



議会だより編集特別委員会
委員 張替 進一